

新小山市民病院だより



目次

- 理事長挨拶 01
- 6月 外来診療予定 02
- ドクター・部門紹介 03
- 看護部紹介・お知らせ 04

「理事長としての決意」

市民の皆さんこんにちは。本年4月1日を期して、いよいよ地方独立行政法人「新小山市民病院」がスタートしました。また、緑豊かな新天地に、平成28年年初の開院を目指す新病院の建設準備も推進しております。新病院開院の暁には、病院の魅力は今よりも何倍にもなると思われますが、それまでに素晴らしいこの新病院にふさわしい中身を持たなければなりません。そのような決意を込めて「新小山市民病院」と名前を変更しました。

新小山市民病院は、市が100パーセント出資する地方独立行政法人の病院ですが、その運営と経営は、この法人の理事長であると同時に病院長でもある私にすべて委ねられました。病院経営と病院運営、この両者は、明らかに違います。病院長としては、新病院の選択すべき方向をしっかりと見据え、地域中核病院としての「病院の実力」を高めることに力を注ぎます。また、理事長としては、安定した経営基盤を作るために、企業的なセンスと幅広い見識、果敢な実行力が要求されます。私は、これまで病院長の経験は少しくありますが、経営者としての経験は初めてです。しかしながら、私は、私の信条である、自らの行動と結果に対しては“言い訳せず”、様々なことを勉強し、良いことは何でも吸い取り紙のように吸収して、市から指示された中期目標の達成に全力を尽くす所存です。

病院の正面玄関に入った脇の掲示板には、独立行政化後の日数が毎日カウントされる日めくりカレンダーがあります。これを目にすると、新小山市民病院は本当に新しく生まれ変わりつつあるのか、職員とともに自問いたします。

今後とも、市民の皆様の病院職員に対する暖かいご支援、ご鞭撻を心からお願い申し上げます。
平成25年6月

新小山市民病院
理事長・病院長 島田 和幸

TOPICS

ピース保育園の開園

- 定 員 10名
- 対象年齢 0歳～未就学児
- 利用時間 午前8時～午後6時(延長保育あり)
- 運 営 日 年末年始を除く全日(土日も運営)



医師・看護師確保対策の一環として、4月1日より病院横のマンションの一室を賃借し、ピース保育園(院内保育園)をオープンしました。家庭にある暖かい雰囲気を取り入れ、子供たちが兄弟のように触れあえるアットホームな保育園です。園内調理の給食もあり、二重保育、一時保育等、多様な利用が可能です。スタートしたばかりなので、今後の運営形態には利用者の声を反映し、柔軟に対応していきます。

☆ココがステキ☆

マンションの一室なので、一人ひとりによく目が届く園内です。
外には公園があり天気が良い日にはシートを敷いて日向ぼっこをしています。

予約受付窓口

産婦人科外来受付

☎0285-21-3844

受付時間

午前▶8:30～12:00

午後▶1:00～ 5:00

地方独立行政法人
新小山市民病院



〒323-0028

栃木県小山市若木町1-1-5

☎0285-21-3800(代表)

↑<http://www.hospital-oyama.jp>

新小山市民病院 外来診療予定表

平成25年6月1日 現在

受付・診療時間	科名	月	火	水	木	金	
[午前の部]	内科	総合診療科	(新患)鈴木 鈴木(循環器)	(新患)外来当番医師 川口	(新患)自治医大医師 自治医大医師	(新患)自治(安藤) 自治医大医師(血液)	(新患)外来当番医師 鈴木(循環器) 自治(釜田)(膠原病) 自治医大医師(血液)
		呼吸器内科				川口	
		腎臓内科		川口	自治医大医師	川口	
		内分泌代謝科		大西		大西	
	神経内科		杉田			杉田	
			自治医大医師	杉田	自治医大医師		
	消化器内科	中村 (新患)直井 (新患)安藤 純	(新患)中村 直井 (新患)安藤 純	(新患)川上	自治医大医師(膠原病) (新患)川上	(新患)直井 中村 (新患)安藤 純	
		川上	自治(池口)	川上	自治(安藤) 川上		
	循環器科	田野	福田	(新患)平岡 (予約)横山	横山	(新患)外来当番医師 (予約)田野	
			福田	平岡	横山	田野	
		大谷 横田	大谷 自治医大医師	鈴木 大場	病院長外来(第2・4)	大谷 横田	
[午後の部]	小児科	横田 大場	大谷	ペースメーカー外来 大場	手術日	大谷 横田	
		五十嵐 野崎	五十嵐 今川	五十嵐 野崎	野崎 今川	五十嵐 今川	
		五十嵐(心臓) 今川(アレルギー)	野崎(神経)	五十嵐(心臓) 今川(アレルギー)	野崎(神経)	五十嵐(心臓) 今川(アレルギー)	
	外科	仁平 芝	栗原(専門) 青木	仁平 塩澤	栗原 青木 臨床腫瘍科外来	塩澤 芝	
			形成外科外来		形成外科外来	ストーマ外来	
	泌尿器科	自治医大医師 湯澤	湯澤 熊丸	熊丸 湯澤	湯澤 熊丸	熊丸 (湯澤)	
	眼科	一般外来	一般外来	一般外来	一般外来	一般外来	
		特殊検査		一般外来	一般外来	一般外来	
	耳鼻咽喉科	自治医大医師	金澤	自治医大医師	金澤	金澤	
			(予約)金澤				
	婦人科		自治医大医師 (予約)自治医大医師		自治医大医師 (予約)自治医大医師		
	整形外科	原田 島野	林 島野	田中 林	田中 原田	島野 林 刈谷 8:30~11:00	
	心臓血管外科	村岡			村岡		
	脳神経外科	自治医大医師 (予約)自治医大医師	宮脇	自治医大医師 (予約)自治医大医師	自治医大医師 手術日	宮脇	
	皮膚科(午後)	自治医大医師 13:30~16:00				自治医大医師 13:30~16:00	

★皮膚科にて、火曜日と水曜日の午前、爪外来を開設しております。

★皮膚科にて、水曜日の午後、フットケア外来を開設しております。

★ は、午後の部になります。

**新小山市民病院となり、
たくさんの医師が
増えました。
ご紹介します。**



OyamaCityHospital
OYAMAKUMA & Lady OYAMAKUMA

脳神経外科科長
宮脇 貴裕

☆ドクター紹介☆ ~脳神経外科 宮脇先生~

この度、4月1日より脳神経外科常勤医として赴任致しました宮脇貴裕(たかひろ)と申します。

宇都宮市出身で、平成4年に自治医科大学を卒業し、栃木県の僻地医療に従事致しました。平成15年には自治医科大学大学院を卒業し、平成17年から20年までは、米国ニューヨークにあるアルバートアインシュタイン医科大学に、脳梗塞の基礎研究のため3年間留学する機会をいただきました。帰国後より自治医大救命救急センター、脳神経外科で働かせていただきました。平成23年から25年3月までは真岡にある芳賀赤十字病院で脳神経外科の臨床医をしておりました。

脳血管障害の外科治療、特に脳血管バイパス術を専門にしております。自治医科大学をはじめ、当院からの患者や芳賀赤でも脳梗塞予防の手段の一つとして脳血管バイパス術を数十例に施行して参りましたが、術後患者様で脳梗塞を起こした人はおりません。今後も当院で継続して参ります。

また、くも膜下出血患者様のクリッピング術、慢性硬膜下血腫患者様の穿頭術、一般的に脳神経外科で行われているすべての手術対応が可能です。

今後高齢化が進むにつれて、脳神経外科関連の患者数は増加が予想され、小山市に唯一存在する外科手術可能な病院として、可能な限り治療を行う所存ですので、これからもよろしくお願い申し上げます。

**院外処方が主となっている今日、院内
にある薬剤部では、一体どんな仕事を
しているのでしょうか？…
ご紹介します。**

【薬の安全を守るために】

患者さんの薬の安全は、薬剤師13名(パート1名含む)・事務員3名で守っています。患者さん一人ひとりに合わせた効果的な薬物療法が安心・安全に行えるように、担当薬剤師を中心に薬局全体で取り組んでいます。

業務は、内服薬の調剤、注射、外来化学療法、医薬品情報管理、薬剤管理指導、病棟薬剤などを行っています。中でも「薬剤管理指導業務」と「病棟薬剤業務」に力を入れています。



○薬剤管理指導業務

薬剤管理指導業務は、平成6年から実施しています。

患者さんが入院したときには、まず入院時薬歴カードを作成します。これは、今までアレルギーや副作用がなかったかをチェックするとともに、患者さんが持参した薬を鑑別し、院内での処方薬との重複や相互作用もチェックして患者さん毎のカードを作成します。また、副作用や飲み合わせをチェックし、患者さんからも情報をいただき、薬学的に評価・分析したものを医師・看護師に提供して、薬物療法の効果がより高まるよう支援しています。

入院中は、入院している患者さんのベッドサイドで、処方されているお薬の効きめや効能などを説明したり、患者さんが正確に安心して薬を服用できるように、薬の飲み方や服用時間などを説明したりしています。

退院時には患者さんが家に帰ってからも安心して薬をのめるように、飲み方や保管方法などをきめ細かく説明しております。

○病棟薬剤業務

病棟薬剤業務は、平成25年2月から実施しています。

病棟ごとに薬剤師が常駐し、患者さんに安全でより良い薬物療法ができるよう努めるとともに、医師や看護師など他の医療スタッフの業務負担も軽減する業務です。薬剤管理指導業務は主に患者さんに薬が投与された後に行いますが、病棟薬剤業務は患者さんに薬が投与される前に行います。

病棟薬剤師が、確実に内服できるよう、患者さんに処方された薬の確認や準備をします。また、患者さんには投与前に、薬の効果や副作用の初期症状などについて詳しく説明を行っています。さらに、医師へ処方内容の提案や看護師などの医療スタッフに薬の情報提供、病棟にある医薬品の管理を行うことで、薬剤が適正かつ有効に使用されるような環境づくりを進めています。

薬についての疑問や質問は、遠慮なく薬剤師にお尋ねください。専門的知識をもとに、やさしく丁寧にお話しいたします。



OyamaCityHospital
OYAMAKUMA & Lady OYAMAKUMA

このコーナーでは、看護部の各部署の紹介を行います。

看護職員を募集しています。 ～私たちと一緒に働きませんか？～

当院では、看護職員を募集しております。

平成25年4月から、院内保育所も開所しました。

① 正規職員

① 平成25年10月1日採用

対象者

50歳までの方で有資格者

② 平成26年4月1日採用

対象者

平成26年3月までに免許取得見込みの方、または、50歳までの方で有資格者

応募期間

平成25年6月3日(月)～
平成25年8月12日(月)

試験日

平成25年8月27日(火)

② 臨時職員

常時募集しています

〈問い合わせ先〉

総務課人事厚生係 ☎21-3886

南3階病棟は51床の病棟で、内科の患者さんが入院しています。

スタッフは、医師6名、看護師28名、看護補助者5名、事務3名です。

患者さんは、脳梗塞・パーキンソン病などの脳神経系の疾患、腎疾患、糖尿病、肺炎、食欲不振、脱水などさまざまな疾患で入院されます。緊急で入院する患者さんが多いため、少しでも不安が軽減でき、安心して入院していただけるように、患者さんはもちろんご家族の方にもあたたかい気持ちを持って対応するようにしています。

入院患者さんの中には、ご高齢の方も多く、麻痺や高次脳機能障害を抱える患者さんも少なくありません。患者さんが安心して入院生活を送り、退院することができるよう支援することも看護の大切な仕事です。

そのために、社会福祉士やリハビリテーションのスタッフなど様々な職種と協同する必要があります。それぞれの職種がそれぞれの立場から一人ひとりの患者さんに関わることができるように、意見を述べ合うカンファレンスを設け、チーム全体で患者さんにとて最善の医療が提供できるよう心がけています。

新小山市民病院ボランティア募集:

当院では、ボランティアグループ「野のはな」の皆様により、患者さんのご案内等を行っております。患者さんのお役に立ちたいと思っている方ならどなたでもできますので、一緒に活動してみませんか。

申し込み・問い合わせ先 医事課 医事管理担当 ☎21-3817

活動時間 外来診察日午前8:30～11:30 活動日、活動時間はご相談に応じます。



病院へのご寄附について

「地方独立行政法人新小山市民病院」では、市民や団体のみなさまからご寄附を隨時受け付けております。いただきましたご寄附は、「新病院建設」「高度医療機器の整備」「職員研修」「臨床研究」などの目的に活用させていただきます。

なお、病院へのご寄附については、所得税及び法人税で優遇措置を受けることができます。

また、ご寄附をいただいた方のお名前をホームページ等で掲載させていただきます。(但しご本人のご承諾をいただいた場合)

詳しくは、ホームページか総務課(☎21-9218)までお問い合わせください。